

自己紹介①

坂和年表 2023 —74歳の年表から何を？—

	坂和プライベート	日本の主な出来事	世界の主な出来事	都市問題、法律関係	映 画
1945(S20)年		・1945(S20)年 8月15日 終戦		・1946(S21)年 10月29日 日本国憲法制定 ・1947(S22)年 5月3日 日本国憲法施行	・『風と共に去りぬ』(39年) ・『東京裁判』(83年)
1949(S24)年 【誕生】	・1949(S24)年 1月26日 愛媛県松山市で誕生		・1948年 8月15日 大韓民国建国 ・1949(S24)年 10月1日 中華人民共和国建国 ・1950年～1953年 朝鮮戦争		・『七人の侍』(54年) ・『ゴジラ』(54年) ・『十二人の怒れる男』(57年)
1959年(S34)年 【10歳】	・1956年 4月 小学校入学 ・1961年 4月 愛光学園中学入学 ・1964(S39)年 4月 愛光学園高校入学 ・映画、囲碁、将棋	・1954年 12月～1973年 11月 高度経済成長(第1次鳩山一郎内閣～第2次田中角栄内閣までの19年間) ・1958(S33)年 12月 東京タワー竣工 ・1959年 9月 伊勢湾台風 ・1960(S35)年 安保闘争、日米安保条約 ・1964(S39)年 10月 東京オリンピック ・1968年 12月 三億円事件	・1953年 7月～1959年 1月 キューバ革命 ・1963年 11月 22日 ケネディ大統領暗殺 ・1966年～1977年 文化大革命	・1962(S37)年 10月 全国総合開発計画(一全総)(池田内閣)	・『Always 三丁目の夕日』シリーズ・昭和の良き時代 ・『ベン・ハー』(59年) ・『キューボラのある街』(62年) ・『クレオパトラ』(63年) ・高倉健主演『唐獅子牡丹』(66年)
1969年(S44)年 【20歳】	・1968年 4月～1972年 8月連載 司馬遼太郎『坂の上の雲』 ・1967(S42)年 4月 大阪大学法学部入学 ・1971(S46)年 3月 大阪大学法学部卒業 ・1972年 司法試験合格 ・1972年～74年 司法修習生(26期) ・1974(S49)年 1月 弁護士登録(25歳)	・1969(S44)年 1月 東大安田講堂事件 ・1969年 3月 よど号ハイジャック事件 ・1970(S45)年 大阪万博 ・1972年 2月 あさま山荘事件 ・1972年 5月 沖縄返還 ・1972年 田中角栄「日本列島改造論」 ・1973年 第1次石油ショック	・1969年 7月 20日 アポロ11号月面着陸 ・1974年 ウォーターゲート事件	・1969(S44)年 5月 新全国総合開発計画(二全総)(佐藤内閣) ・近代都市三法の制定 (1968(S43)年 都市計画法全面改正、1970(S45)年 建築基準法大改正、1969(S44)年 都市再開発法制定) ・1974(S49)年 国土利用計画法の制定 ・1977(S52)年 11月 第三次全国総合開発計画(三全総)(福田内閣)	・『男はつらいよ』(69年)・寅さん第1作目 ・1970年代 日活ロマンポルノ ・『砂の器』(74年)
1979年(S55)年 【30歳】	・1979(S54)年 7月 坂和章平法律事務所開設・独立(法曹ビル202)(30歳) ・1984(S59)年 7月 事務所移転(第5大阪弁護士ビル4階)(35歳) ・1985年 3月 事務所拡張(第5大阪弁護士ビル4・5階)	・1976年 2月 ロッキード事件 ・1979年 第2次石油ショック ・1983年 中曽根アーバン・ネットワーク。規制緩和と民活路線 ・1986年 大規模再開発のさきがけ「アークヒルズ」完成 ・1987年 国鉄民営化でJR誕生	・1985年 9月 22日 プラザ合意(円高ドル安を誘導、円高不況) ・1986年 4月 26日 チェルノブイリ原発事故	・1987(S62)年 6月 第四次全国総合開発計画(四全総)(中曽根内閣) ・1988(S63)年 総合土地対策要綱閣議決定	・陳凱歌監督『黄色い大地』(中国・85年)・ロカルノ・銀賞 ・張藝謀監督『紅いコリーヤン』(中国・88年)・ベルリン・グランプリ
1989年(H元年) 【40歳】	・1988年 12月 事務所移転(アクセスビル6階)(40歳) ・バブル時代はゴルフ、北新地、カラオケ	・1989(H1)年 土地バブルに伴う戦後最大の地価高騰 ・1989年末 バブル崩壊 ・1989年 4月 消費税法施行(3%) ・1995(H7)年 1月 17日 阪神・淡路大震災 ・1995年 3月 20日 地下鉄サリン事件	・1989年 6月 4日 天安門事件 ・1989年 11月 9日 ベルリンの壁崩壊 ・1990年 10月 3日 東西ドイツ統一 ・1991年 12月 ソビエト連邦崩壊 ・1992年～1995年 ボスニア紛争	・1989(H1)年 土地基本法制定 ・1992(H4)年 都市計画法大改正(①住居系3→7に用途地域を細分化、特別用途地域の追加8→10、②市町村マスタープランの創設、③地区計画に誘導容積率と容積適正配分型追加) ・1995(H7)年 被災市街地復興特措法制定 ・1995(H7)年 被災マンション法制定 ・1997(H9)年 密集市街地整備法制定 ・1998(H10)年 3月 21世紀の国土のランドデザイン(五全総)(橋本内閣)	・侯孝賢監督『非情城市』(台湾・89年)・ベネチア・金獅子賞 ・『タイタニック』(97年)・興行収入1,800億円

<p>1999年(H11年) 【50歳】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2000年8月 初の中国旅行(大連・旅順・瀋陽) ・2001年3月 事務所を自社ビルに移棟(西天満コートビル3階)(51歳) →ホームページ開設。趣味のページで映画評論 ・2002年6月 シネマルームI出版。以降、2019年12月までに45巻 ・2007年10月 北京電影学院で特別講義 ・2008年3月 中国人の友人の紹介で、在日中国人作家・毛丹青と出会う 	<ul style="list-style-type: none"> ・2001(H13)年4月 小泉内閣発足 ・2003年1月 小泉内閣による「観光立国宣言」。来日観光客3,000万人 	<ul style="list-style-type: none"> ・2001年9月11日 世界同時多発テロ ・2008年9月15日 リーマンショック 	<ul style="list-style-type: none"> ・2000(H12)年 都市計画法大改正(都市化社会から都市型社会へ。32年ぶりの根本的改正) ・2002(H14)年 都市再生特別措置法制定。都市再生緊急整備地域を指定。民間都市再生事業計画を認定 ・2002(H14)年 マンション建替え円滑化法制定 ・2002(H14)年 構造改革特区法制定 ・2004(R16)年 景観法制定 ・2005(H17)年 国土形成計画法の制定(国土総合開発法からの大転換) ・2008(H20)年 歴史まちづくり法制定 	<ul style="list-style-type: none"> ・『金融腐蝕列島 呪縛』(99年) ・『山の郵便配達』(中国・99年)
<p>2009年(H21年) 【60歳・選啓】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2010年1月 白内障手術 ・2011年7月 ノーベル文学賞作家・莫言(中国)と対談 ・2015年6月 北京電影学院“実験電影”学院賞の授賞式 ・2016年9月 直腸ガン手術(67歳) ・2017年11月 胃ガン手術(68歳) 	<ul style="list-style-type: none"> ・2009年9月 自民党から民主党への政権交代(鳩山由紀夫・菅直人・野田佳彦) ・2009年 裁判員制度開始 ・2011(H23)年3月11日 東日本大震災 ・2012年12月 民主党から自民党への再度の政権交代(野田第3次改造内閣→第2次安倍内閣へ) ・2014年～2016年 広島市土砂災害、御嶽山噴火、熊本地震、鳥取県中部地震 ・2015年5月 大阪都構想・住民投票→否決 ・2017年7月 都民ファースト・小池百合子都知事誕生 ・2017年10月 衆議院解散総選挙→自民党圧勝 ・2018年9月 第4次安倍第2次改造内閣 ・2018年 大阪府北部地震、平成30年7月豪雨、北海道胆振東部地震 	<ul style="list-style-type: none"> ・2014年9月 2014年香港反政府デモ(雨傘運動) ・2016年 アメリカ大統領選(ヒラリーVS トランプ)→トランプ大統領就任 ・2017年10月 中国・第19回党大会。「習近平による新時代の中国の特色ある社会主義思想」を党規約に明記 ・2018年3月 中国・14年ぶりの憲法改正で国家主席の任期撤廃(習近平の長期政権へ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・2011(H23)年 総合特区法制定 ・2011(H23)年 津波防災地域づくり法制定 ・2012(H24)年 災害対策基本法の第1弾改正 ・2013(H25)年 災害対策基本法の第2弾改正 ・2013(H25)年 復興法体系の成立と国土強靱化関連三法の制定、国家戦略特区法制定 ・2014(H26)年 空き家対策特措法制定 ・2014(H26)年 都市再生特別措置法の改正(立地適正化計画、都市機能誘導区域、居住誘導区域) ・2015(H27)年9月 安全保障関連法成立 ・2017(H29)年 民泊新法(住宅宿泊事業法)制定 ・2018(H30)年 所有者不明土地対策特措法制定 ・2018(H30)年 都市計画法の改正で用途地域に「田園住居地域」が追加 	<ul style="list-style-type: none"> ・『乱世備忘 僕らの雨傘運動』(香港・16年) ・『戦狼2』(中国・17年)が興業収入1,000億円 ・是枝裕和監督『万引き家族』(18年)…カンヌ・パルムドール賞
<p>2019年(R元年) 【70歳・古希】</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・2019(R1)年10月 台風19号 ・2019年10月22日 新天皇即位 	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年5月～ 香港・逃亡犯条例改正案→大規模デモ 		<ul style="list-style-type: none"> ・2020年正月『男はつらいよ 50 お帰り 寅さん』

<p>2020年(R2年) 【71歳】</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・2020(R2)年3月 東京オリンピック延期決定(2021年7月23日～) ・2月 新型コロナウイルスでクルーズ船が横浜港停泊 ・3月下旬～ 新型コロナウイルス第1波 ・4月7日 政府が新型コロナウイルスで1度目の緊急事態宣言発令(5月 解除) ・7月5日 東京都知事選挙 ・7月～8月 新型コロナウイルス第2波 ・8月28日 安倍総理が辞任表明 ・9月16日 菅内閣発足 ・11月1日 大阪都構想住民投票 ・11月上旬～ 新型コロナウイルス第3波 	<ul style="list-style-type: none"> ・2020(R2)年1月11日 台湾総統選挙 ・1月 中国の武漢で新型コロナウイルス発生 ・1月31日 イギリスがEU離脱 ・6月30日 中国で香港国家安全法案可決 ・11月3日 アメリカ大統領選挙(トランプVSバイデン) →トランプ再選ならず 	<ul style="list-style-type: none"> ・2020(R2)年6月 都市再生特別措置法等の一部を改正する法律制定(頻発・激甚化する自然災害に対応するとともに、まちなかにおけるにぎわいを創出するため、安全で魅力的なまちづくりの推進を図る) ・2020(R2)年6月 第10次地方分権一括法制定(都道府県から指定都市への事務・権限の移譲や地方公共団体に対する義務付け・枠付けの見直し等の関係法律の整備) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボン・ジュノ監督『パラサイト 半地下の家族』(19年)・米アカデミー賞最多4冠
<p>2021年(R3年) 【72歳】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・9月 大腸ガンから丸5年 →治療終了 ・一日一食主義 →体調良好に 	<ul style="list-style-type: none"> ・2021(R3)年1月8日～3月21日 2度目の緊急事態宣言 ・3月下旬～ 新型コロナウイルス第4波 ・4月25日～6月20日 3度目の緊急事態宣言 ・7月12日～9月30日 4度目の緊急事態宣言 ・7月24日～8月8日 東京オリンピック開催 ・7月下旬～ 新型コロナウイルス第5波 ・9月3日 菅総理が辞任の意向 ・9月29日 自民党総裁選挙 ・10月4日 菅内閣総辞職 →岸田文雄が第100 第内閣総理大臣に選出 ・10月31日 衆議院議員総選挙 ・11月10日 岸田総理が第101代内閣総理大臣に 	<ul style="list-style-type: none"> ・2021(R3)年9月19日 ロシア下院選挙 ・9月20日 カナダ総選挙 ・9月20日 香港政府トップの行政長官を選ぶ権限を持つ「選挙委員会(定数1,500人)」の委員選挙 ・9月26日 ドイツ連邦議会選挙(総選挙) ・11月2日 米バージニア州知事選 共和党逆転勝利 	<ul style="list-style-type: none"> ・2021(R3)年5月 災害対策基本法等の一部を改正する法律 ・5月 特定都市河川浸水被害対策法等の一部を改正する法律 	<ul style="list-style-type: none"> ・『ノマドランド』(21年) 米アカデミー賞3部門、ヴェネツィア国際映画祭・金獅子賞 ・『ミナリ』(20年) 米アカデミー賞助演女優賞、ゴールデングローブ賞・最優秀外国語映画賞

<p>2022年(R4年) 【73歳】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・11月 胃ガンから丸5年 ・帝国ホテルフィットネスでのサウナ、水泳が定着 	<ul style="list-style-type: none"> ・2022(R4)年1月17日~6月15日 通常国会 ・7月上旬~ 新型コロナウイルス第7波 ・7月8日 安倍晋三元総理 銃撃事件 ・7月10日 参議院議員選挙 与党146(自民119(今回63・非改選56)・公明27(今回13・非改選14)VS野党102 →衆参共に憲法改正発議に必要な3分の2以上の議席を獲得 ・9月27日 安倍晋三元総理 国葬 ・10月3日~ 臨時国会 ・10月~ 自民党議員と旧統一教会との接点問題が急浮上 ・10月~ 岸田内閣 閣僚の不祥事判明 山際大志郎経済再生担当大臣、葉梨康弘法務大臣、寺田稔総務大臣の3名が辞任(更迭) ・11月上旬~ 新型コロナウイルス第8波 ・12月 旧統一教会被害者保護法 成立 ・12月 安全保障関連三文書改定 防衛費GDP2% 5年間で43兆円増額を決定 	<ul style="list-style-type: none"> ・2022(R4)年2月4日~ 北京冬季オリンピック ・2月24日 ロシアによるウクライナ侵攻 ・3月9日 韓国大統領選挙 尹錫悦が大統領に ・8月2日、3日 ベロシ下院議長が台湾訪問 ・8月30日 ゴルバチョフ元大統領死去(91歳) ・9月6日 英・ジョンソン首相→リズ・トラス首相 →10月25日 リシ・スナク首相 ・9月8日 エリザベス女王死去(96歳) ・9月29日 日中国交正常化50周年 ・10月16日~22日 中国共産党第20回党大会(習近平3期目の国家主席に就任) ・10月22日 伊・ジョルジャ・メローニ首相就任 ・10月29日 韓国・梨泰院踩踏事故 ・11月3日、4日 G7の外相会議(ドイツにて) ・11月8日 アメリカ中間選挙 バイデン再選 “赤い波”は起きず 上院 共和党51VS民主党49 下院 共和党は過半数の218VS民主党209 ・11月14日 米中首脳会談(パリにて) ・11月15日、16日 G20サミット(バンコクにて) ・11月17日 日中首脳会談(タイにて) ・11月18日、19日 APEC首脳会談(パリにて) ・11月 中国でゼロコロナ政策反対の“白紙革命” ・11月26日 台湾統一地方選挙 民進党敗北 → 蔡英文総統は党首辞任 ・11月30日 江沢民死去(96歳) 	<ul style="list-style-type: none"> ・3月 土地基本法等の一部を改正する法律 ・5月 所有者不明土地対策特措法の一部を改正する法律 ・5月 宅地造成等規制法等の一部を改正する法律(宅地造成等規制法→盛土規制法) ・6月 重要施設周辺及び国境離島等における土地等の利用状況の調査及び利用の規制等に関する法律(重要土地規制法) ・12月 国家安全保障戦略など安保3文書で、防衛力の抜本的強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・『ドライブ・マイ・カー』(21年) 濱口竜介監督 米アカデミー賞国際長編映画賞受賞 カンヌ国際映画祭脚本賞受賞 ・『コーダ あいのうた』(21年) 米アカデミー賞3部門(作品賞、助演男優賞、脚色賞)受賞 ・米国映画対決! 『トップガン マーヴェリック』(米)、『1950 鋼の第7中隊(長津湖)』(中) ・『1950 鋼の第7中隊(長津湖)』(21年)が興行収入記録更新(1135億円) 国威揚揚戦争映画大作が大ヒット!
<p>2023年(R5年) 【74歳】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1月 『新旧対照・逐条解説 宅地造成及び特定盛土等規制法』(民事法研究会)を出版 ・2月 民事法研究会発行の『市民と法』に論文「重要土地規制法の概要と同法が提起した論点あれこれ」を掲載予定 	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年2月~2023年5月 コロナ禍、3年余で終息(?) ・2023年7月 令和5年版防衛白書を閣議決定 ①中国軍とロシア軍の日本周辺の共同行動 →重大な懸念 ②中国と台湾との軍事バランスが、中国有利に「急速に傾斜する形で変化している」 	<ul style="list-style-type: none"> ・8月19日 キャンプ・デービッドで日米韓首脳会談。⇒軍事合同訓練活発化 ・8月 中国の不動産下落、バブル崩壊(?) 中国恒大 赤字12兆円。米国で破産法の適用を申請 ・8月 福島第一原発処理水の海洋放出開始 →中国が猛反発⇒核汚染水と主張 ・9月 ウクライナ侵攻から2年半経過→混迷化 		<ul style="list-style-type: none"> ・『エブリシング・エブリウェア・オール・アット・ワンス』(22年) 第95回アカデミー賞7冠! ・9月 山田洋次監督(91才)90本目、吉永小百合(78才)123本目、『こんにちは、母さん』公開
<p>2029年(R10年) 【80歳・傘寿】</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・2025年 大阪万博開催 ・2025年 IR大阪夢洲で開業(?) ・2025年 大阪都と特別区の実現(?) 	<ul style="list-style-type: none"> ・2024年1月 台湾総統選挙。民進党VS国民党に鴻海創業者・郭台銘氏が無所属で出馬 		
<p>2039年(R20年) 【90歳・卒寿】</p>					
<p>2049年(R30年) 【100歳・紀寿】</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・2049年 中華人民共和国100周年(中国がアメリカを凌駕?) 			